

3000℃域の 超高温加熱装置

受託実験可能

超高温シミュレーション可能

高速昇温可能なホットゾーン

温度制御±1℃



各研究機関や大学へ
導入実績のある装置です

UT-Series

高周波誘導加熱電源を使用し、カーボン坩堝で不活性ガス雰囲気中、3000℃域の加熱試験が可能です。独自のホットゾーンで超高温域まで10分で3000℃の高速加熱が可能です。

パワー制御により高い再現性・安定性を実現します。

高周波誘導加熱、金属ヒーター（タングステン・モリブデン等）、カーボンヒーターを使用。2色放射温度計でより正確に温度を表示。

社内シミュレーションにより、ご要望の加熱物に最適な装置を御提案致します。

▶ 仕様

加熱方式	高周波誘導加熱、20kW、10kHz
加熱温度	最高3500℃
昇温レート	最高150℃/min
チャンバー	石英シングル・チャンバー
るつぼ	カーボンるつぼ
断熱材	カーボン成形材（OD70xID50x60L）
雰囲気	真空またはAr
温度測定	放射温度計